

卓越した大学院拠点形成支援補助金

平成 24 年度研究拠点形成費等補助金（卓越した大学院拠点形成支援補助金）が、グローバル COE 拠点としての実績を上げてきた「心が活きる教育のための国際的拠点」（整理番号 12-05）に交付され、博士課程在籍の教育・研究環境の整備を中心に事業が組まれた。平成 25 年 3 月 20 日、21 日の両日には、教育学研究科主催による国際フォーラム「実践知と教育研究の未来」を開催した。基調シンポジウム「実践知と教育研究の未来」ならびにシンポジウム「医療と臨床心理 ―糖尿病医療学における臨床心理学の支援」のほか、博士課程院生を中心に、国内外の研究者が集って開催した分科会は 12 件、ポスター発表は 39 件を数えた。海外からの参加した大学院生や研究者の国はドイツ、イギリス、アメリカ、韓国、中国などに及んだ。分科会の内容一覧は次の通りである。

（教育学研究科副研究科長 鈴木晶子）

- 第 1 分科会「心理臨床面接スーパーヴィジョン」
- 第 2 分科会「人類学的思考と教育のフィールド研究」
- 第 3 分科会「変貌するアジアの大学院教育」
- 第 4 分科会「東アジアにおけるパフォーマンス評価の到達点と課題」
- 第 5 分科会「生涯教育実践研究の方法論：ピーター・ジャーヴィス先生と考える」
- 第 6 分科会「途上国教育研究の発展」
- 第 7 分科会「教育学の可能性」
- 第 8 分科会「心理アセスメントの実践的な読み解き方」
- 第 9 分科会「等価性と余剰性の交錯：教育学の未来を問う」
- 第 10 分科会「アメリカにおける小児精神科医療」
- 第 11 分科会「描画表現からみた見た子どもの発達・教育：日韓比較を通して」
- 第 12 分科会「エスノメソドロジーの可能性」

なお詳細については国際フォーラムの発表要綱集を参照されたい。